

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：環境管理費 目：環境管理推進費

事業名 中部山岳国立公園施設整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部環境企画課自然公園係 電話番号：058-272-1111 (内 2698)

E-mail： c11265@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 55,371 千円 (前年度予算額：35,122 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	35,122	17,561	0	0	0	0	0	15,800	1,761
要求額	55,371	27,119	0	0	0	0	0	0	28,252
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成29年度に、活性化の基本方針となる「岐阜県中部山岳国立公園活性化基本構想」「岐阜県中部山岳国立公園活性化基本計画」を策定し、これらにおいて、同公園に関する情報の集約・発信や環境教育等の拠点となる総合的な利用拠点 (ビジターセンター) の整備を目指すこととした。

平成30年度から、県、高山市及び地元関係団体と「岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会」を設立し、地元と連携して本地域の魅力造成や発信の取組を行うとともに、来訪者の利便性向上等を図るビジターセンターの在り方等を検討し、整備の方向性を固めた。

<入込者数>

平成22年度：約128万人 → 令和元年度：約85万人 (▲33%)

(2) 事業内容

- ① ビジターセンターの再整備にかかる改修工事 (解体工事、アスベスト撤去工事) 50,000 千円
- ② 工事監理事務費 4,239 千円
- ③ 廃棄物処理 982 千円

(3) 県負担・補助率の考え方

中部山岳国立公園の活性化を図るため、既存の県有施設をリニューアルするものであり、県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
事務費	150	旅費、消耗品、公用車燃料費、同使用料等
工事委託料	4,239	工事監理事務費
業務委託料	982	廃棄物処理費
工事請負費	50,000	施設改修工事費
合計	55,371	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略（Ⅲ－５「まちをつなぐ」）

岐阜県中部山岳国立公園活性化基本構想（平成29年7月策定）

岐阜県中部山岳国立公園活性化基本計画（平成29年12月策定）

(2) 国・他県の状況

国（環境省）

：国立公園満喫プロジェクト（平成28年度～）

平成29年、国立公園満喫プロジェクトの対象8公園に準じる公園とされた。

：中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会（平成30年度～）

ビジターセンターを軸とした国立公園ゲートとしての機能強化

(3) 後年度の財政負担

・県、高山市、地元関係団体の間で役割分担しながら施設整備、維持管理を実施。

・高山市の駐車場整備に伴う接続工事を行う予定。

(4) 事業主体及びその妥当性

事業主体：県

・既存の県有施設のリニューアルを図るものであるため妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 令和4年度から各工事や展示製作の委託、什器等の購入を行い、令和6年度のリニューアルオープンを目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
						%

○指標を設定することができない場合の理由

施設の改修工事であり、指標は設定しない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。 ビジターセンターに必要な機能等を基本構想・基本計画にまとめた。 高山市の奥飛騨温泉郷活性化基本構想との連携により、周辺施設などと一体的に機能を果たすことが可能となる。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 2	<p>国は、国立公園満喫プロジェクトにおいて、2020年における国立公園の外国人入込者数を1,000万人とする目標を掲げている。</p> <p>また、中部山岳国立公園南部地域利用促進プログラム2025において、国立公園の玄関口機能を備えたビジターセンターの開設を重点項目としており、当該施策に沿った事業である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 市の奥飛騨温泉郷活性化基本構想に基づく駐車場整備計画等との調整

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 検討過程で得られた意見や要望等を踏まえ、総合的な利用拠点に相応しい再整備を行うとともに、ビジターセンターで実施するソフト事業について検討を行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	